

学校自己点検・評価

令和5年度

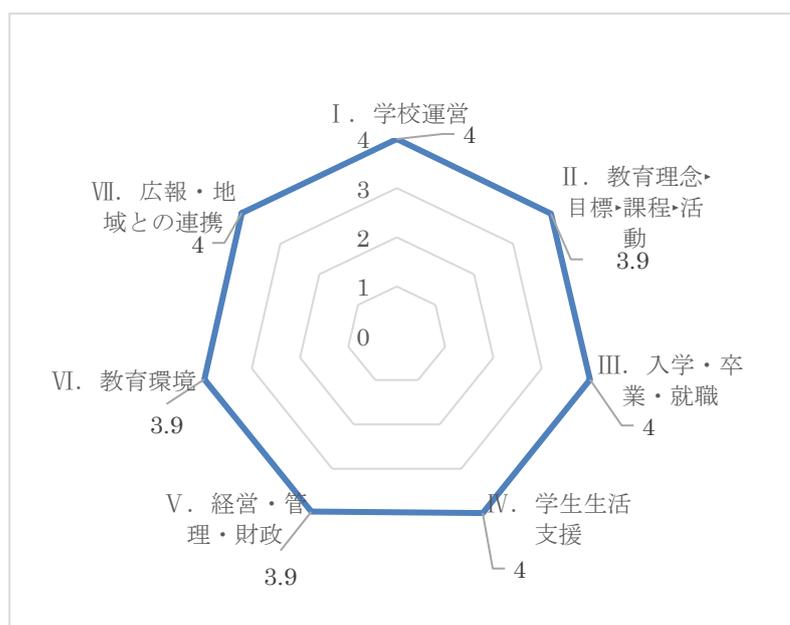
本校では、学校自己点検・評価を行い、学生に質の高い教育が提供できるよう努めています。

評価方法

評価内容は7領域31項目からなる内容です。各領域4点満点として評価します。

<評価項目と評価点>

| 評価領域 | 評価点 |
|-------------------|-----|
| I. 学校運営 | 4 |
| II. 教育理念・目標・課程・活動 | 3.9 |
| III. 入学・卒業・就職 | 4 |
| IV. 学生生活支援 | 4 |
| V. 経営・管理・財政 | 3.9 |
| VI. 教育環境 | 3.9 |
| VII. 広報・地域との連携 | 4 |



<評価結果の概要>

令和5年度の評価結果について、評価点が4点に満たない3領域を中心に評価分析と課題を述べていきたい。

「II 教育理念・目標・課程・入学・卒業・就職」が4点に満たない要因は、評価項目にある「教員の教育実践力を高めるための、授業参観・授業公開を行っているか」で、今年度は各教員が授業で活用している教材を提示し、学生の学びにどのようにつなげているのか情報共有を行った。授業参観等を今年度は実施していないが、教員の教育実践力を高める取組みは実施している。

「V 経営・管理・財政」では、災害など非常時の危機管理体制の整備において、学生用災害時の食糧・飲料水の備蓄が不十分であった。学生に自分事として災害をとらえるよう、学生個々に食糧・飲料水の準備を促していたが、確認が不十分であり、全校生徒が備蓄を行っていなかった。今後は、学校管理とし、学生・職員の食糧・飲料水の備蓄を確実にしていく。

「VI 教育環境」では、学生用の施設は時間外も使用できるの項目において、現在は18時までで使用可能としている。学生のニーズがあれば今後検討し、学習環境を整えるよう努めていく。今回の課題において、改善を図り、学生の教育に教職員一同引き続き取り組んでいきます。